



2020年11月11日

各 位

会 社 名 玉井商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐野 展雄
(東証第二部・コード9127)
問合せ先 常務取締役 木原 豊
(TEL 03-5439-0260)

2021年3月期第2四半期(累計)業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年8月19日に公表した2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2021年3月期通期の連結業績予想につきましても下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異

(2020年4月1日～2020年9月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,300	△170	△180	110	56円98銭
実 績 値 (B)	2,482	△40	△46	221	114円76銭
増 減 額 (B-A)	182	130	134	111	
増 減 率 (%)	7.9%	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	2,285	△260	△302	△220	△114円01銭

・差異の理由

外航海運部門において、他社へ自社船の短期貸船が増え、貸船料収入が増加したことにより上記の差異が生じました。

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	4,800	△40	△70	170	88円06銭
今回修正予想（B）	4,500	△170	△210	80	41円44銭
増減額（B－A）	△300	△130	△140	△90	
増減率（％）	△6.3%	—	—	△52.9%	
（ご参考）前期連結実績 （2020年3月期）	5,156	△243	△319	△707	△366円30銭

・修正理由

2021年3月期は、第2四半期までの実績を踏まえ、自社外航船舶と外航用船船舶の第3四半期以降の配船計画を見直したことによって、前回発表予想時（2020年8月19日）に計画した貨物輸送航海数より6航海の減少による運賃収入の大幅な減少が予想される一方で、自社船の短期貸船の回数を増やすことで貸船料収入の増加も見込んでいることなどから、連結売上高は、前回の業績予想を300百万円下回る4,500百万円となる見込みです。営業費用については、今回の航海数の減少に伴う費用減少も見込んでおります。また、第3四半期以降の為替想定レートは105円と変更しておりません。この結果、連結営業損益は、前回予想比130百万円減少の営業損失170百万円、連結経常損益は、前回予想比140百万円減少の経常損失210百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想比90百万円減少の80百万円を予想しております。

第3四半期以降の為替レート及び燃料油価格は下記の通り想定しております。

	前回予想 （2020年8月19日公表）	今回予想 （2020年11月11日公表）
期中平均為替レート	1US\$=105円	1US\$=105円
予想燃料油価格	US\$305/MT	US\$338/MT

（注）上記業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上